

## 市指定文化財<無形民俗>

### ふくもとはちまんぐうししまいはながさおどり 福本八幡宮獅子舞花笠踊

指定日 平成17年10月3日

所在地 菊池市泗水町福本(福本一)



祭日は毎年10月18日で、10日より祭りの打合せ（獅子おろし）と、獅子舞の稽古が始まり、祭り当日は午後7時より始まる。

以前は先頭に高張提灯、牡丹の花、雄獅子、牝獅子、楽人、踊子の順で行列が出て集落内を回っていたが現在は福本八幡宮の社殿周囲を回るのみである。

楽器は小太鼓、大太鼓、笛、拍子木、チャルメラで、曲は十禅寺楽、1番楽、2番楽とある。十禅寺楽が鳴り出すと、ひとときわ高いチャルメラの音が鳴り響き、2頭の獅子が調子を揃えて、高く低く、右に左に、大きく小さく揺れ動き舞う。その後を、タスキ姿に棒を持った少年の踊子、片手に花笠、片手に柵を持った少女の踊子が続く。ひとしきりの舞と踊が済むと、牡丹の花は拝殿正面に奉納され、右回りに社殿を3回まわって全員が参拝し、直会<sup>なおり</sup>となる。

勇壮な獅子舞と、華麗なる花笠踊りは、類稀な当地伝統のお祭行事である。